

1 環境コミュニケーションの推進

～環境月間における取組み～

環境アクションレポートの発行や環境月間行事の実施など、地域の皆さまとの環境コミュニケーションに取り組んでいます。

毎年6月の1か月間は、「環境月間」として全国で様々な行事が実施されています。

当社においても、エネルギーと環境に関する意識高揚や、お客さまとの環境コミュニケーションの推進を図るための諸行事を展開しており、2009年度は、緑化活動や清掃活動など様々な活動を実施しました。

● 緑化活動

各事業所において、地域の皆さまと一体となった植樹活動や、自治体等への苗木の寄贈、イベント等での苗木・花の種の配布を行いました。

【苗木等の配布実績（2009年度）】

| | 苗木・緑化樹 | | 花の種 | |
|-----------|--------|--------|------|--------|
| | 事業所数 | 本数 | 事業所数 | 袋数 |
| 植樹 | 8 | 1,740 | — | — |
| 自治体等への寄贈 | 33 | 18,446 | 23 | 10,428 |
| イベント等での配布 | 46 | 12,984 | 91 | 37,073 |
| 合計 | — | 33,170 | — | 47,501 |

● 講演会

お客さまを対象としたエネルギー・環境関連の講演会やセミナーを8回実施し、合わせて446人ご参加いただきました。

● 清掃活動

事業所周辺の道路や公園、海岸などの清掃を80事業所で実施し、地元自治体等主催の清掃活動にも40事業所が参加しました。



新大分発電所周辺清掃(大分県大分市)

● 地域との交流活動

地元の子もたちを対象とした稚魚放流や事業所での農園開放を行っています。荅北発電所では、地元の小学生や自治体・漁協の皆さまと合同で、カサゴの稚魚を放流しました。また、飯塚電力所・荇田発電所などでは、構内の農園を解放し、地元の園児とイモの苗つけや収穫等を行いました。



稚魚の放流(日向電力所)

2 九州ふるさととの森づくり

当社創立50周年を記念して、2001年度から10年間で100万本(10万本/年間)の植樹を地域の皆さまと一緒に進める「九州ふるさととの森づくり」を九州の各地で展開しています。

2009年度は、53か所で森づくりを実施し、約10万本を植樹しました。これまでの9年間の植樹本数は99.6万本となっており、2010年度には目標である100万本の植樹を達成できる見込みです。



九州ふるさととの森づくり in 干潟よか公園
(佐賀県佐賀市)

● その土地本来の樹種による森づくり

九州ふるさととの森づくりでは、将来的に人の手があまりかからない、九州の自然植生であるシイ・タブ・カシを中心としたその土地本来の樹種による森づくりを行っています。

また、より早く、その土地本来の森が形成されるように、密植・混植による植樹に取り組んでいます。

● 育林活動

植樹した苗木が成長するまでの育林活動として、苗木の周りの下草刈りを植樹後3年程度行っています。

【主な植樹活動実績（2009年度）】

| 地区 | 件名 | 植樹本数(本) | 参加者数(人) | 主な樹種 |
|-----------------|----------------------------|---------|---------|------------------|
| 北九州 | ひびきなだ響灘・鳥がさえずる緑の回廊づくり | 10,000 | 1,500 | ウバメガシ、マテバシイ |
| 福岡 | 古賀市10万本ふるさと森づくり | 14,000 | 960 | シイ、タブ、カシ類 |
| 佐賀 | 九州ふるさと森づくり in 干潟よか公園 | 11,100 | 1,360 | シイ、タブ、カシ類 |
| 長崎 | うんげん ぶんげん 雲仙・普賢の森 植林ボランティア | 11,000 | 980 | アラカシ、クスノキ |
| 大分 | 九州ふるさと森づくり (玖珠郡玖珠町) | 10,000 | 560 | クヌギ、ケヤキ、ヤマモミジ、クリ |
| 熊本 | あそたいかん 阿蘇大観の森づくり | 7,500 | 750 | ヤマモミジ、ケヤキ |
| 宮崎 | はなたて 花立ふるさと森づくり | 10,000 | 420 | シイ、タブ、カシ類 |
| 鹿児島 | 九州ふるさと森づくり ～喜入植林ボランティア～ | 12,000 | 1,330 | アラカシ、ウバメガシ |
| その他(維持管理含む45カ所) | | 14,700 | 3,430 | — |
| 合計 | | 100,300 | 11,290 | — |



詳細は九州電力ホームページ

原子力・環境・エネルギー 環境への取組み 具体的な取組み

九州ふるさと森づくり

ステークホルダー
のご意見

小中学校への出前授業はとても良い取組み。
これからも長く続けてほしい。 (主婦)

3 次世代層へのエネルギー・環境教育（「九電みらいの学校」）の展開

九州の子どもたちに、エネルギー・環境や文化・芸術等に関する学びや出会いの場を提供し、子どもたちの好奇心を刺激するとともに、感性を豊かにしていくことを目的とした次世代層向けプロジェクト「九電みらいの学校」を、九州の各地で展開しています。その一環として、エネルギー・環境への関心を育む活動に取り組んでいます。

 詳細は九州電力ホームページ
九電みらいの学校

(1) エコ・マザー活動

子どもたちへの環境教育支援と、ご家庭における環境教育の担い手である保護者の皆さまへの環境情報提供を目的として、2003年度から「エコ・マザー活動」を展開しています。

ここ数年は毎年300回程度実施し、2万人以上のお子様や保護者の方々にご参加いただいております、これまでの7年間で参加者数は10万人を超えました。

「エコ・マザー活動」とは、九州各地の保育園などで、環境問題への「気づき」となる環境紙芝居の読み聞かせ等を行い、環境に配慮することの大切さを、小さなお子様にも分かりやすく語りかける活動です。当社とお客さまとの「パイプ役」となる「エコ・マザー」には、自身もお子様をお持ちのお母さま方になっていただいております。

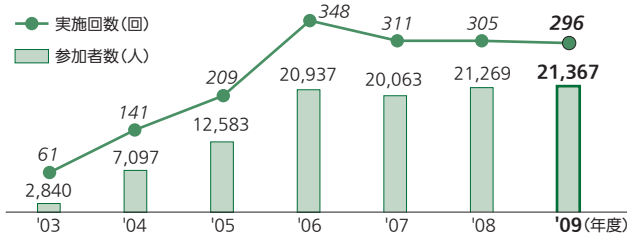
この活動を通じて、保護者の方々に、環境問題の現状や身近なエコアクションなどをお伝えするとともに、当社の環境活動に対するご意見・ご要望をお伺いしています。

(お母さま方の環境意識についてはP53参照)



かすが
春日町幼稚園エコ・マザー活動
(大分県大分市)

【エコ・マザー活動実績】



 詳細は九州電力ホームページ
原子力・環境・エネルギー > 環境への取組み > 具体的な取組み > エコ・マザー活動

(2) 出前授業・こども科学教室

エネルギー・環境問題へのご理解を深めていただくために、九州各地で出前授業などを実施しています。

2009年度は、小・中学校等で497回の出前授業を実施し、約18,500人の子どもたちとエネルギーや環境について考えました。

また、子どもたちのエネルギー・環境問題や科学への興味を喚起する参加・体験型の実験イベント「こども科学研究室」等を実施しています。



こども科学研究室(北九州支店)

(3) 環境教育支援活動

市民活動や学校教育における環境教育支援の観点から、おなこはた女子畑発電所ダム周辺にある「女子畑いこいの森」(大分県日田市)や山下池周辺の社有林(大分県由布市)で、当社が持つ豊かな自然環境を活用した環境教育支援活動を展開しており、自然観察会のほか、森林教室、水力発電所を見学するエネルギー教室などを、市民団体の皆さまと協力しながら実施しています。

2009年度は、9団体452人を受け入れ、これまでの受入総数は、延べ77団体2,754人となっています。



「女子畑いこいの森」での自然観察会

 詳細は九州電力ホームページ
原子力・環境・エネルギー > 環境への取組み > 具体的な取組み > 女子畑いこいの森

私の環境アクション

熊本支店 総務部
広報グループ

とも ぞえ あい
塘添 愛



子どもたちとの出会いが楽しみです。

2009年度に、熊本支店では県内約40か所の小学校で出前授業を行いました。授業内容は、「発電の仕組み」「地球環境問題」に関するお話や、「手回し発電機」などの工作を、先生や保護者の方々のご要望をお伺いしながら実施しています。

講師をするにあたり、話をする時には大きな声でゆっくりと話すようにしています。また、私たちには当たり前のことでも、子どもたちがイメージしやすい言葉や例えを使った説明を心がけています。一生懸命に話を聞き、私の質問に積極的に答えてくれる子どもたち

の反応が嬉しく、やりがいを感じています。

この出前授業をきっかけとして、子どもたちがエネルギー・環境問題に興味を持ち、自分のこととして考えるようになってくれればと願っています。これからも、たくさん子どもたちと触れ合えるのを楽しみにしています。



出前授業



発電機の工作

- ステークホルダー
- エネルギー・環境教育
- 社有林
- 地球環境問題

用語集の解説をご覧ください